

# ナットウエスト・マーケッツ Plc 財務ハイライト 2024年度



## 2024年度のパフォーマンス・ハイライト<sup>1</sup>

|                |  |  |   |                    |
|----------------|--|--|---|--------------------|
| 財務<br>パフォーマンス  | 12億3700万ポンド<br>総収益                                     | 11億600万ポンド<br>その他営業費用 <sup>2</sup>               | 6300万ポンド<br>年間利益                        |                    |
| 自己資本と<br>レバレッジ | 18.2%<br>普通株式等Tier1(CET1)<br>自己資本比率の実績。<br>中期目標は14%程度。 | 48.2%<br>適格債務最低基準<br>(MREL)比率の実績。<br>中期目標は30%以上。 | 5.5%<br>レバレッジ比率の実績。<br>中期目標は4%以上。       | 208億ポンド<br>リスクアセット |
| 流動性と<br>資金調達   | 195%<br>流動性カバレッジ比率                                     | 210億ポンド<br>流動性ポートフォリオ                            | 60億ポンド<br>公募ベンチマーク無担保<br>シニア債2024年度発行総額 |                    |

- 2024年度の総収入は12億3700万ポンドで、2023年度の10億6900万ポンドから増加した。為替積立金の洗い替えに伴う減収とグループ内他子会社との利益シェア協定から生じる減収で一部相殺されたものの、主要部門全体を通じて好調なパフォーマンスが収入を押し上げる主因となった。
- 今年度の業務費用は総額で12億800万ポンド。昨年度の11億4200万ポンドから増加した。レガシー問題解消進捗に伴い、問題行為・訴訟関連費用はそれに関連する問題行為修復活動にかかるコストも含め1億200万ポンドを計上。今年度のその他営業費用は11億600万ポンド発生し、前年度の10億8200万ポンドを上回った。増加分には主に従業員費用、解雇手当、銀行税、その他少額の増額が含まれるが、不動産関連費用の戻りと付加価値税の戻りで一部相殺された。
- 普通株式等Tier1(CET1)比率は18.2%、適格債務最低基準(MREL)は48.2%、レバレッジ比率は5.5%となり、強固な自己資本ポジションが維持された。リスクアセットは208億ポンドで、前年度末の221億ポンドから減少。今年度中のリスクアセット減少分は市場リスクとカウンターパーティ信用リスクがともに低下したことに加え、毎年行われるオペレーショナルリスクの年度末アップデートによりリスクアセットに減少が生じたため。信用リスクは上昇したためリスクアセット減少分を一部相殺した。
- 気候変動およびサステナビリティ関連の資金調達とファイナンスは引き続き好調。ナットウエストグループでは、2021年7月1日から2025年度末までの期間中に気候変動およびサステナビリティ関連資金調達とファイナンス分野でグループ全体での実行総額1000億ポンドを目標額として設定しているが、今年度末時点での当社の貢献額は累計で481億ポンドだった。<sup>3</sup>
- ナットウエスト・マーケッツPlcが2025年度中に発行した公募ベンチマーク債総額は60億ポンド。内訳は、ユーロミディアムタームノート(EMTN)プログラムから異なる通貨で37億5000万ユーロ、1億8千万スイスフラン、5億ポンドをそれぞれ発行、米国ミディアムタームノート(USMTN)プログラムから27億5千万ドルを発行した。さらに当社ではストラクチャードノーツを含むその他形式での調達も実行した。
- ナットウエスト・マーケッツPlcの2025年度調達計画では、40~50億ポンド程度の公募ベンチマーク債発行を現状見込んでいる。2025年1月10日付で、当社はユーロミッドタームノート(EMTN)プログラムから総額で10億ユーロのベンチマーク債を発行済み。

注: (1) 期中損益はナットウエスト・マーケッツPlc連結ベース、その他の数値についてはナットウエスト・マーケッツPlc単体ベース。

(2) 問題行為・訴訟関連費用は含まれない。

(3) ナットウエストグループでは気候関連・サステナブル資金調達およびファイナンス基準(CSFFI)を設定している。気候変動・サステナブル資金調達およびファイナンス分野の活動として当社が掲げる目標額に対し、資産・取組み内容・企業がその対象としてカウントされるか否かはCSFFI基準に則り決定される。

本資料で述べられるガイダンス、目標、期待、傾向は、経営陣の現時点における期待であり、今後変更される可能性がある。変更には、ナットウエストグループの2024年度アニュアルレポートおよびナットウエスト・マーケッツの2024年度アニュアルレポートに「リスク要因」として詳述された諸要因の結果として生じる変化が含まれる。本資料には1995年米国私券証券訴訟改革法で定義される「将来予想に関する記述」に該当する目標、期待、傾向が含まれている。詳しくはナットウエスト・マーケッツPlcのアニュアルレポートに掲載された「将来予想に関する記述」を参照されたい。本資料に含まれる「将来予想に関する記述」は本著作成日現在においてのみ有効な記述であり、当該日以降に発生した事象、状況または環境の変化によりグループの期待に変更が生じた場合でも、法的な必要性が生じない限り、その変更を反映させるために「将来予想に関する記述」を更新・改訂し公表する義務や責任は当社は負わない。

# 当社のビジネスモデル: バリュー創出に向けて

ファイナンスとリスク管理の専門知識を生かしたフルサービス体制で、企業と機関投資家への知見と専門性を統合させ、ナットウエストグループの顧客に金融市場へのアクセスを提供

## 当社の強み

- ▶ 顧客から高評価を得ているスペシャリストとしての能力
- ▶ グループ事業全体に顧客を繋げサポートできるデジタル仕様のカレンシーサービスと債券業務
- ▶ 業界屈指のディストリビューション網と商品構築の専門性を兼ね備え、先駆的キャピタルマーケットのプラットフォームを完備
- ▶ 気候変動/ESG分野での実行能力に定評あり、サステナブルファイナンス、ESGアドバイザーおよびソート・リーダーシップの分野で専門知識とイノベーションを提供

## 当社の業務内容

### 当社の顧客層

当社はナットウエストグループの一角として、企業および機関投資家を当社の顧客層と位置付けサポート。キャピタルマーケットとリスク管理の分野におけるソリューションを提供し、ナットウエストグループ内の様々な事業チームとタッグを組んで業務に取り組んでいる。

### 当社のオペレーション

ナットウエスト・マーケット・グループは英国にヘッドクォーターを置き、アジア、欧州、米国にトレーディングハブを設置。金融市場へは、ナットウエスト・マーケットPlc(NWM Plc)、および、ナットウエスト・マーケット・セキュリティーズInc. とナットウエスト・マーケットN.V.(NWM N.V.)を含む子会社群からアクセス可能。

### 当社が提供するプロダクトとソリューション

当社は、注文取引と電子取引双方のチャネルを用い、カレンシー業務と債券業務を通じて顧客の流動性管理とリスク管理をサポートする。キャピタルマーケット業務では、ファイナンス、ソリューション、アドバイザーの各サービスを包括的に提供。

カレンシー/債券/キャピタルマーケットの各分野にストラテジストと商品内容に精通する専門家を配備、顧客の事業の足場となる主要経済圏において、企業と経済に関する知見を提供する。

当社は、業務デジタル化と自動化にとりわけ注力し、デジタル為替、債券、リスク管理、および国際決済オプションの事業を網羅している。

#### 債券部門:

長年に渡り債券市場における専門的地位を誇る当社は、英国ポンド建て、ユーロ建て、米ドル建てを軸に、キャッシュボンド、レポ取引、金利デリバティブの商品・サービスを各種取り揃え、顧客のファイナンスとヘッジングのニーズに対応。

さらに、金融機関と企業顧客の双方に、投資適格およびハイイールドの債券とローンでクレジットと流動性を提供。

#### カレンシー部門:

当社は為替分野で様々な賞に輝く金融機関。直物、フォワード、クロスカレンシーのオプションとスワップ取引を網羅するほか、為替プライムサービスやデジタル上の為替ソリューションも手掛ける。

#### キャピタルマーケット部門:

当社は、債券、融資、コマーシャルペーパー、メディアムタームノート(MTNs)、私募債等の多岐に渡るプロダクトを取り揃えてグローバル債券資本市場と顧客を繋げ、さまざまなターゲット市場で広範囲に業務を展開。

また、ストラクチャリング、ディストリビューション、バランスシート上のファイナンス、リスク管理商品など、特定の顧客ニーズに応える金融ソリューションやプライマリー融資プロダクトも取り揃えている。

## 当社による顧客へのサポートが認知され、数々の賞を受賞<sup>4</sup>

「為替プライムブローカレッジ部門世界最優秀賞」および「為替銀行部門英国国内最優秀賞」を5年連続で受賞

**2024年度ユーロマネー外国為替アワード**

「プライムブローカー部門最優秀賞」を4年連続で受賞、および「企業向けeFXソリューション最優秀賞」も初めて受賞

**2024年度eFXアワード**

「外国為替銀行部門英国国内最優秀賞」を受賞

**グローバルファイナンス2024年度アワード**

国際債券市場におけるパフォーマンスが認められ「最も活躍した企業発行メディアム・ターム・ノートディーラー」のタイトルを受賞

**グローバルキャピタル2024年度債券アワード**

「ESG SSAブックランナー/ディーラー部門最優秀賞」「金融機関発行メディアム・ターム・ノート私募債ディーラー部門最優秀賞」および「ポンド建て債券ブックランナー/ディーラー部門最優秀賞」を受賞

**CMDポータル2024年度アワード**

「金融機関発行グリーンボンド今年度最優秀リードマネジャー」および「複数国家/自治体/エージェンシー発行ソーシャルボンド今年度最優秀リードマネジャー」のタイトルを受賞

**2024年度環境ファイナンス債券アワード**

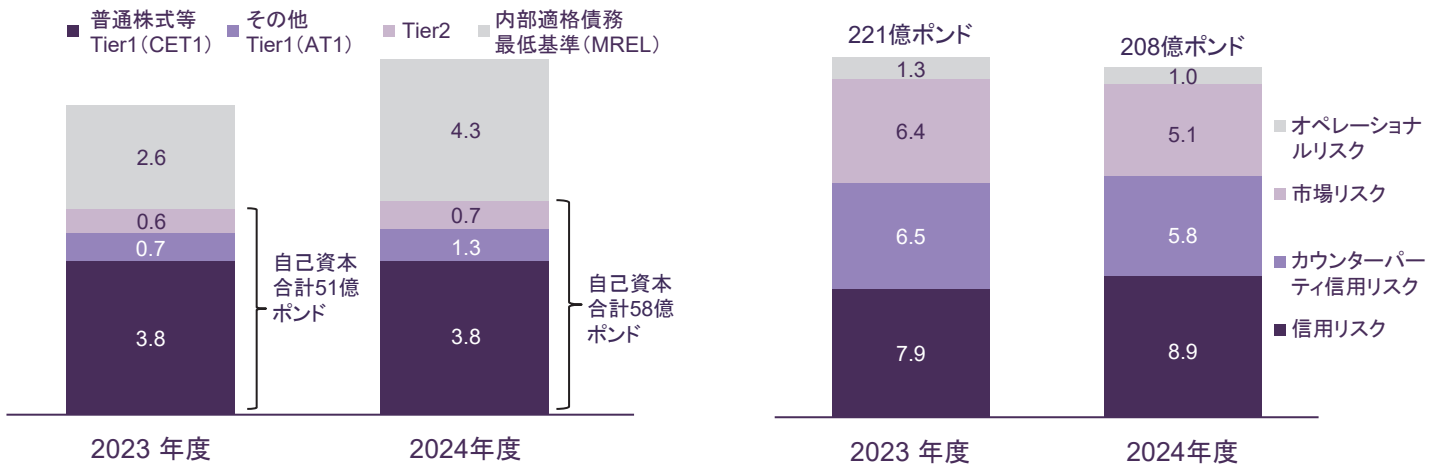
注: (4)各賞(アワード)へのエントリーは、ナットウエスト・マーケットPlcが手掛けた事業を含めてナットウエストグループの親会社レベルが応募した場合も含まれる。

# 2024年度 業績の概要

## ナットウエスト・マーケッツPlcの自己資本およびリスクアセットの状況

ナットウエスト・マーケッツPlcの規制自己資本および適格債務最低基準(MREL)の内訳(10億ポンド)<sup>5</sup>

ナットウエスト・マーケッツPlcのリスクアセット(10億ポンド)



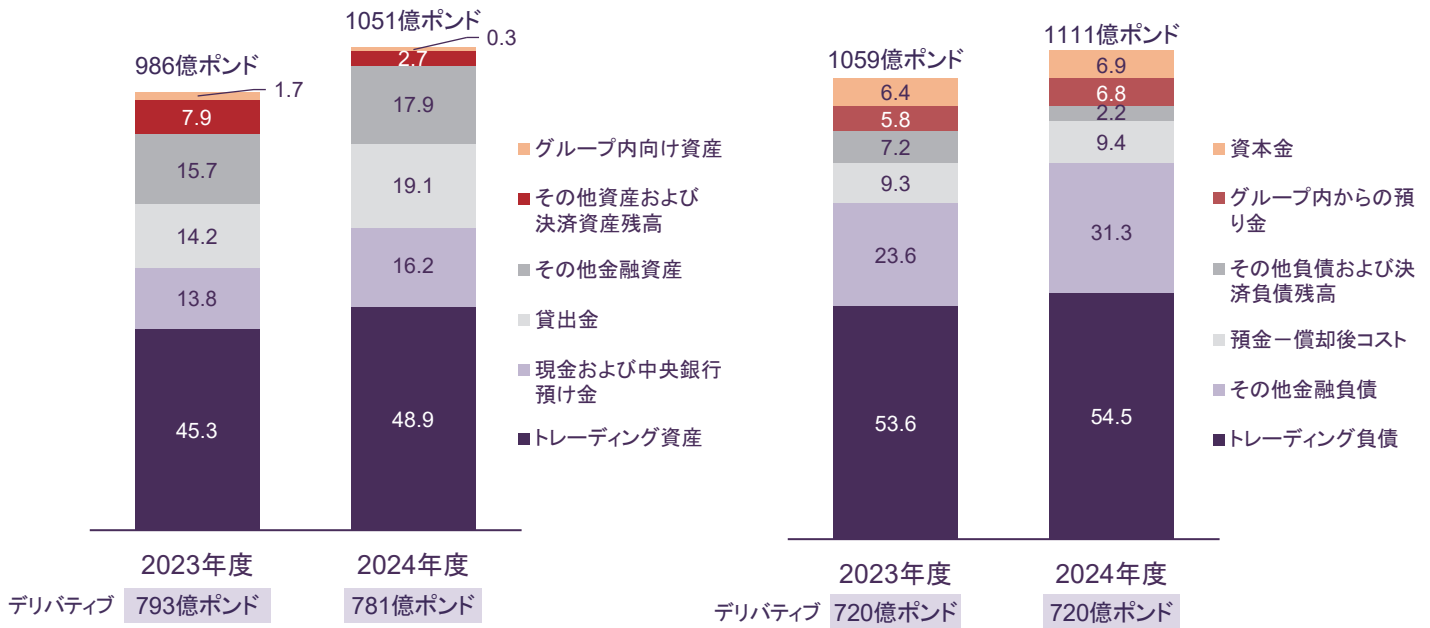
注: 四捨五入の影響で合計値に誤差が生じる場合がある

## ナットウエスト・マーケッツ・グループの連結バランスシート構造(10億ポンド)

総資産 1832億ポンド(2023年度末:1779億ポンド)

総負債および資本金 1832億ポンド(2023年度末:1779億ポンド)<sup>6</sup>

うち ファンデッド資産 1051億ポンド(2023年度末:986億ポンド)

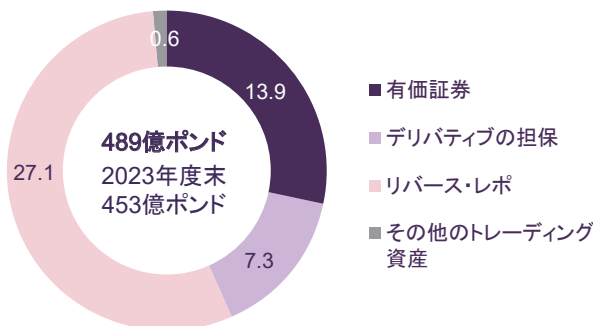


注: ナットウエスト・マーケッツPlcのファンデッド資産は、国際会計基準(IFRS)に則り、公表バランスシートの総資産からデリバティブ資産を差し引いて表示。

注: 四捨五入の影響で合計値に誤差が生じる場合がある

トレーディング資産内訳: 10億ポンド

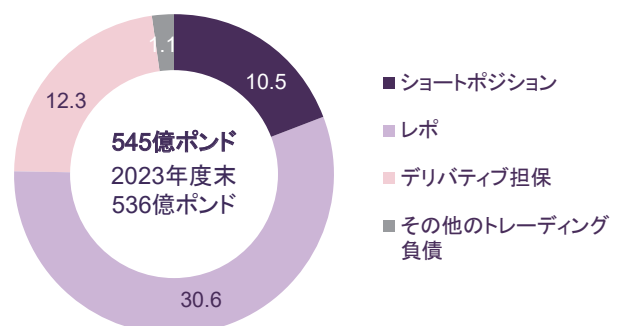
トレーディングポートフォリオ内に公正価格で保有



注: 四捨五入の影響で合計値に誤差が生じる場合がある

トレーディング負債内訳: 10億ポンド

トレーディングポートフォリオ内に公正価格で保有



注: 四捨五入の影響で合計値に誤差が生じる場合がある

注: 四捨五入の影響で合計値に誤差が生じる場合がある

注: (5) 規制自己資本算入対象以外のキャピタルは除く (6) 資本金は自己資本の会計上の価値

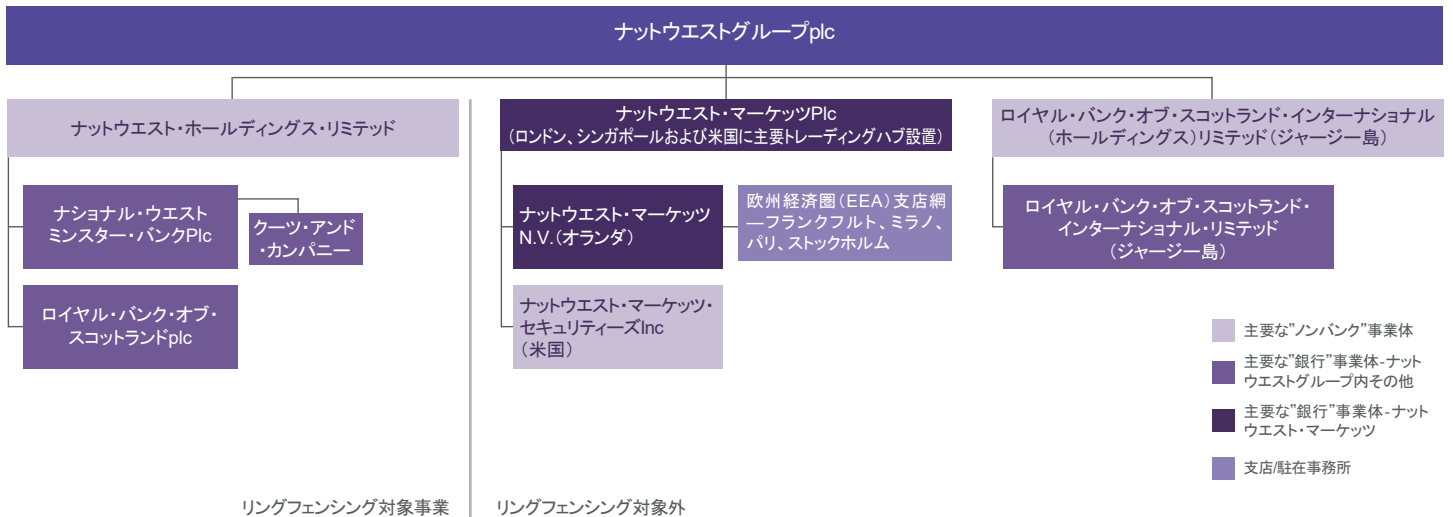
# ナットウエスト・マーケッツ・グループ 連結損益計算書(百万ポンド)<sup>7</sup>

| 損益計算書                                  | 2024年度         | 2023年度         | 2024年第4四半期   | 2023年第4四半期   |
|--|----------------|----------------|--------------|--------------|
| 債券部門                                   | 190            | 153            | 20           | 16           |
| カレンシー部門                                | 525            | 496            | 146          | 145          |
| キャピタルマーケッツ部門                           | 666            | 463            | 164          | 131          |
| 自己資本管理部門その他                            | (49)           | (7)            | (11)         | 19           |
| <b>自己信用調整(OCA)計上前の収益シェア分を含む総収益</b>     | <b>1,332</b>   | <b>1,105</b>   | <b>319</b>   | <b>311</b>   |
| ナットウエストグループ内の他子会社群との合意に基づく価格トランスファー調整分 | (86)           | (33)           | (12)         | 118          |
| 自己信用調整(OCA)                            | (9)            | (3)            | (4)          | (5)          |
| <b>総収益</b>                             | <b>1,237</b>   | <b>1,069</b>   | <b>303</b>   | <b>424</b>   |
| 問題行為・訴訟関連費用                            | (102)          | (60)           | (41)         | (31)         |
| その他業務費用                                | (1,106)        | (1,082)        | (321)        | (283)        |
| <b>業務費用合計</b>                          | <b>(1,208)</b> | <b>(1,142)</b> | <b>(362)</b> | <b>(314)</b> |
| <b>減損損失計上前の業務損益</b>                    | <b>29</b>      | <b>(73)</b>    | <b>(59)</b>  | <b>110</b>   |
| 引当金の戻り/(減損損失)                          | 8              | (2)            | -            | (5)          |
| 税金(支払い)/戻り                             | 26             | (23)           | 19           | 2            |
| <b>期間利益/(損失)</b>                       | <b>63</b>      | <b>(98)</b>    | <b>(40)</b>  | <b>107</b>   |

## 信用格付

|   | ムーディーズ         | スタンダード&プアーズ   | フィッチ          |
|---|----------------|---------------|---------------|
| <b>ナットウエスト・マーケッツPlc/ナットウエスト・マーケッツN.V.</b> |                |               |               |
| 無担保シニア債格付                                 | A1 / P-1 / 安定的 | A / A-1 / 安定的 | A+ / F1 / 安定的 |
| カウンターパーティ格付 <sup>8</sup>                  | A1/ P-1        | A+ / A-1      | A+ (dcr)      |
| <b>ナットウエスト・マーケッツ・セキュリティーズInc.</b>         |                |               |               |
| 無担保シニア債格付                                 | 格付なし           | A / A-1 / 安定的 | A / F1 / 安定的  |
| カウンターパーティ格付 <sup>8</sup>                  | 格付なし           | A / A-1       | A (dcr)       |

## ナットウエストグループ内におけるナットウエスト・マーケッツPlcの位置<sup>9</sup>



## インベスターリレーションズのコンタクト先

ナットウエストグループ債券投資家向けインベスターリレーションズ代表: ポール・パイバス  
 電話: +44 776 916 1183 Eメール: paul.paybus@natwest.com

注: (7)ナットウエスト・マーケッツPlcの連結決算にはセントラル管理部門その他の数値が含まれる。(8)これら信用格付は、当該債務が破綻処理の際に保護対象になるか否かの可能性について、各格付機関が示す見解である。カウンターパーティ格付の定義は各格付会社で異なるため、これらを同等の意味を持つ格付とみなすのは適切ではない。詳細はムーディーズ、スタンダード&プアーズ、フィッチ各社の格付手法を参照のこと。(9)理解を促すためヒエラルキーを単純化した組織図。  
 本資料は、英文資料である原文を日本語に翻訳したものです。本資料と原文とが異なる場合、常に原文が優先しますことをご了承ください。